



第190号 毎月11日は小松島市の人権の日

発行所 小松島市 小松島市教育委員会 小松島市人権教育振興協議会

二〇二三(令和五)年度

市人権教育振興協議会総会

「心豊かなひとづくり」を基本目標とし、

一人一人の人権が尊重される明るい小松島をめざそう。

六月七日(水) サウンドハウスホールにおいて、本年度の小松島市人権教育振興協議会総会が開催されました。総会で話し合われた内容の概要を報告いたします。

【全体会での協議】



- ・前年度事業報告 (三ページに掲載)
- ・前年度会計報告 (二ページに掲載)
- ・監査報告
- ・役員改選 (二ページに掲載)
- ・本年度事業計画ならびに予算審議 (二ページに掲載)
- ・本年度基本目標ならびに努力事項

◎基本目標

小松島市人権教育振興協議会は、「日本国憲法」、「同和对策審議会答申」、「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」、「同法第七条の規定に基づく国及び徳島県基本計画」、「部落差別の解消の推進に関する法律」、「小松島市人権条例」、「小松島市人権教育・啓発に関する基本計画」などの趣旨に基づき、相互に基本的人権を尊重する民主的な社会を実現するため、市民総ぐるみで人権教育に取り組み、人権問題の早期解決をはかります。

その実現のための方策として、本協議会では小松島市第六次総合計画(平成二十八年度末策定)で掲げられた「心豊かなひとづくり」を基

本目標に、「市民一人ひとりが、人権問題を自らの問題としてとらえ、考え、行動する活動」及び「人権尊重の精神や豊かな人権文化の育成」を推進します。

◎努力事項

本協議会は、①家庭教育部会、②社会教育部会、③企業・職域部会の三部会の活動を通して、全市民が人権問題を正しく理解し、自らの問題として解決するための研修と実践活動を推進します。

これまでの取組により、市民の人権問題についての正しい理解と認識も深まり、個人の尊厳と基本的人権尊重の精神も高まりつつあります。

しかし国内では、SNSやインターネットなどを利用した個人情報漏洩や誹謗中傷、同和問題等に起因すると思われる差別的な投稿などの人権侵害が後を絶たない現状があります。また、職場でのハラスメントや、顧客や取引先による不当な要求(カスタマーハラスメント)が社会問題化したリ、凶悪犯罪が起こるたびに犯罪被害者やその家族の人権が十分に保障されていない状況が明らかになったりしており、個人の尊厳、生命が軽視されていることを見逃すことはできません。

そこで、本協議会ではこうした現状を厳しく受けとめ、これまで実践してきた教育・啓発活動において、さらなる広が

りと深まりをもたせるとともに、同和問題の解決を人権教育・啓発の重要な柱ととらえ、あらゆる個人人権課題の解決をはかるための様々な取組を推進していきます。そのため、関係機関および関係諸団体との連携協力のもと、次の事項に総力を結集します。

◎具体的な活動目標

一 人権教育・啓発の推進

市民一人ひとりが人権尊重について、「自ら考え」「理解と認識を深め」「自分の生き方の基本として身につけ」日常生活のなかで「行動化(実践)」していくことが求められています。そのためには、家庭教育部会、社会教育部会、企業・職域部会をさらに充実し、人権教育・啓発を推進しなければなりません。

二 人権教育・啓発推進者の

拡充と研修の強化

人権教育・啓発活動においては、推進者の果たす役割はきわめて大きく、推進者自らが常に研修と実践を積むとともに、自分の考え方や価値観を問い直し、差別解消への強い決意と鋭い人権感覚や高い人権意識を身につけなければなりません。そのため本協議会は、「人権教育・啓発推進者研修会」、「人権教育・啓発研修大会」など、各種研修会を計画的に実施し、推進者層の拡充と質的向上をはかります。

三 市民の相互の理解と連帯感の育成

部落差別をはじめとするあらゆる差別解消のため、差別意識を支える予断と偏見を払拭し、真実を知り、互いの人権を尊重し合う社会の実現をめざさなければなりません。

本協議会は、市民相互の理解を深めるた

めに、差別の現実に深く学び、交流・交換学習会を積極的に推進するとともに「人権教育学級」や「こまつしま市民人権のつどい」「小松島ハートフル映画会」などの市民が参加しやすい研修会を計画し、差別解消に向けた連帯感の育成に努めます。

**四 差別を受ける側に立った人権教育・啓発の推進**

人権問題解決のためには、差別を受ける側に立ち、現状と課題をしっかりと捉え、ともに差別と闘う意欲と実践力を養い、それぞれの立場で自らの人権を確立していく営みが求められます。隣保館事業や教育集会所活動、サークル活動、人権教育推進事業などの交流学習をはじめとする諸活動を充実し、自らが人権問題解決に向けての発信者となるような人権教育・啓発を推進します。

**五 広報活動、日常活動の強化**

実践的な啓発資料の作成に努め、啓発・広報活動を推進し、部落差別をはじめあらゆる差別の早期解決をはかります。市民が偏見・差別・人権侵害などの現実を見つめ、再点検するために、毎月十一日の小松島市「人権の日」の活動や、「広報こまつしま」の人権啓発コーナー・機関紙「松明」などの充実に努め、市民のさらなる人権意識を高めます。また、関係機関、諸団体との連携協調のもとに、広報活動、日常活動を展開し、「心豊かなひとづくり」をめざした人権尊重のまちづくりに努めます。

め、差別の現実に深く学び、交流・交換学習会を積極的に推進するとともに「人権教育学級」や「こまつしま市民人権のつどい」「小松島ハートフル映画会」などの市民が参加しやすい研修会を計画し、差別解消に向けた連帯感の育成に努めます。

**本年度の新役員**  
(敬称略)

|             |                   |       |
|-------------|-------------------|-------|
| 顧問          | 中山俊雄              | 池淵 彰  |
| 会長          | 長池文武              | 井村保裕  |
| 副会長         | 小野寺勉              |       |
| 理事          | 金西 章              | 小島一夫  |
| 監事          | 下窪耕司              | 佐藤文幸  |
| 理事          | 関貫 勉              | 寺谷 孝  |
| 理事          | 山本富繁              | 福井正弘  |
| 理事          | 中川純一              | 田中隆史  |
| 理事          | 高岡伊都子             | 眞井龍仁  |
| 理事          | 福良正典              | 渡部啓子  |
| 理事          | 福田貴充              | 板東 潤  |
| 理事          | 藤本孝之              | 蔭山真応  |
| 理事          | 西照保彦              | 佐藤文幸  |
| 理事          | 勢井孝英              | 岩永恵美子 |
| 理事          | 中野博文              | 沖 建治  |
| 事務局長        | 山下 崇              |       |
| <b>専門部会</b> |                   |       |
| ①家庭教育部会     | 部会長 佐藤文幸          | 辻登志江  |
|             | 副部会長 森本友晴         | 高岡伊都子 |
|             | 安藤久美              |       |
| ②社会教育部会     | 部会長 金西 章          | 堀田康二  |
|             | 副部会長 山本富繁         | 村上久美子 |
|             | 竹島由美子             |       |
| ③企業・職域部会    | (市社会人権教育推進員長) ※未定 |       |
| 部会長         | 小島一夫              |       |
| 副部会長        | 田上あゆみ             | 奥田信彦  |
|             | 田中隆史              | 中村俊史  |
|             | 吉内茂樹              | 井織一浩  |

**2022年度決算並びに2023年度予算**

収入の部 (単位：円)

| 費 目  | 2022年度<br>決 算 額 | 2023年度<br>予 算 額 |
|------|-----------------|-----------------|
| 市補助金 | 2,550,000       | 3,050,000       |
| 繰越金  | 17,409          | 35,509          |
| 雑収入  | 14              | 91              |
| 返還金  | 0               | 0               |
| 合 計  | 2,567,423       | 3,085,600       |

支出の部 (単位：円)

| 費 目       | 2022年度<br>決 算 額 | 2023年度<br>予 算 額 |
|-----------|-----------------|-----------------|
| 1 事務費     | 403,677         | 442,000         |
| (1)会議費    | 3,472           | 12,000          |
| (2)消耗品費   | 289,820         | 300,000         |
| (3)役務費    | 110,385         | 120,000         |
| (4)旅 費    | 0               | 10,000          |
| 2 事業費     | 2,128,237       | 2,643,600       |
| (1)推進者研修費 | 48,000          | 60,000          |
| (2)調査研修費  | 0               | 200,000         |
| (3)啓発活動費  | 1,616,753       | 1,813,600       |
| (4)啓発資料費  | 399,564         | 500,000         |
| (5)大会派遣費  | 63,920          | 70,000          |
| 合 計       | 2,531,914       | 3,085,600       |

**2023（令和5）年度事業計画**

○数字は回数、( )内は実施予定日

| 月  | 事 業   |
|----|---|
| 4  | 人権研修報告等各種情報収集<br>市人振協会監査(14)                                    |
| 5  | 市人振協役員会(17)<br>企業訪問   |
| 6  | 市人振協総会・専門部会(7)  |
| 7  | 機関紙「松明」第190号発行(5)<br>公民館長・推進員長研修会(5)<br>人権教育・啓発推進者研修会(5)        |
| 8  | 人権尊重標語・ポスター審査会(22)<br>人権教育学級①(28)                               |
| 9  | 人権教育学級②(11)<br>小松島ハートフル映画会(23)                                  |
| 10 | 機関紙「松明」第191号発行(5)<br>人権問題講演会(18)<br>人権教育・啓発研修大会報告者説明会(30)       |
| 11 | 人権教育学級③(10)<br>市人権尊重作文・作品検討会(15)<br>市人振協現地研修会(21)               |
| 12 | こまつしま市民人権のつどい(3)<br>市人権尊重標語・ポスター展( )<br>人権教育・研修大会原稿検討会・運営委員会(7) |
| 1  | 機関紙「松明」第192号発行(5)<br>市人振協役員会②(10)<br>市人権教育主事・推進部総会・研修会(12)      |
| 2  | 人権教育・啓発研修大会(5)  |
| 3  | 機関紙「松明」第193号発行(4/5)   |





### 人権問題研修の状況

- 2022(令和4)年度事業報告 -

#### ★本部事業 (一部割愛)

| 月 日     | 研 修 活 動           | 会 場         | 人数  |
|---------|-------------------|-------------|-----|
| 6月 8日   | 市人権教育振興協議会総会      | サウンドハウスホール  | 102 |
| 7月 25日  | 市人権教育・啓発推進者研修会    | サウンドハウスホール  | 64  |
| 8月 17日  | 市人権問題講演会          | サウンドハウスホール  | 63  |
| 9月 9日   | 第1回人権教育学級         | サウンドハウスホール  | 78  |
| 10月 19日 | 第2回人権教育学級         | サウンドハウスホール  | 85  |
| 11月 18日 | 第3回人権教育学級         | サウンドハウスホール  | 72  |
| 12月 4日  | こまつしま市民人権のつどい     | サウンドハウスホール  | 62  |
| 12月 5日  | 人権尊重ポスター・標語展~12/9 | 小松島市役所玄関ホール | 275 |
| 2月 8日   | 市人権教育・啓発研修大会      | サウンドハウスホール  | 102 |



市人権問題講演会 8/17



こまつしま市民人権のつどい12/4

#### ★企業・職域部会

| 企業名・職域名      | 回数 | 人数  | 企業名・職域名           | 回数 | 人数  | 企業名・職域名               | 回数 | 人数  |
|--------------|----|-----|-------------------|----|-----|-----------------------|----|-----|
| ニホンフラッシュ株式会社 | 1  | 16  | 金長だぬき郵便局          | 2  | 8   | 阿波銀行小松島支店             | 2  | 72  |
| 徳島信用金庫小松島支店  | 3  | 24  | 小松島郵便局            | 5  | 213 | 特別養護老人ホーム 千歳苑         | 4  | 309 |
| 小松島市役所       | 2  | 40  | 中田郵便局             | 1  | 4   | 阿波銀行赤石支店              | 2  | 16  |
| 赤石郵便局        | 4  | 12  | 横須郵便局             | 3  | 12  | 児童発達支援センターめだか         | 2  | 27  |
| 株式会社 豊徳      | 4  | 66  | 日本青果包装株式会社        | 2  | 78  | 小松島敬和会 恵光苑            | 2  | 15  |
| 徳島県鉄鋼協同組合    | 1  | 12  | 徳島赤十字ひのみね総合療育センター | 2  | 225 | 県発達障がい者総合支援センター ハナミズキ | 3  | 17  |
| 徳島赤十字病院      | 2  | 106 | 立江郵便局             | 2  | 6   | 山本鉄工所                 | 1  | 3   |
| 坂野郵便局        | 2  | 9   | 小松島金磯病院           | 1  | 12  |                       |    |     |
| 共同港運(株)      | 2  | 8   | 小松島病院             | 1  | 20  |                       |    |     |

#### ★家庭教育部会

| 学校(園・所・館)名     | 回数 | 人数 | 学校(園・所・館)名 | 回数 | 人数  | 学校(園・所・館)名 | 回数 | 人数   |
|----------------|----|----|------------|----|-----|------------|----|------|
| 中郷児童館          | 2  | 20 | 南小松島小学校    | 1  | 300 | 小松島中学校     | 1  | 335  |
| 泰地児童館          | 1  | 25 | 北小松島小学校    | 4  | 208 | 小松島南中学校    | 2  | 220  |
| 目佐児童館          | 5  | 62 | 千代小学校      | 3  | 180 | 小松島高校      | 2  | 1043 |
| 泰地保育所          | 1  | 18 | 児安小学校      | 5  | 185 | 小松島西高校     | 1  | 47   |
| 横須保育所          | 1  | 20 | 芝田小学校      | 1  | 40  | ひのみね支援学校   | 3  | 205  |
| さかの認定こども園      | 1  | 20 | 立江小学校      | 4  | 193 | みなと高等学園    | 2  | 109  |
| 花しんぱり子ども園      | 2  | 25 | 櫛淵小学校      | 5  | 92  |            |    |      |
| ひかり保育園         | 1  | 8  | 坂野小学校      | 1  | 65  |            |    |      |
| かもめ保育園         | 3  | 65 | 和田島小学校     | 4  | 108 |            |    |      |
| こまつしま健祥会認定こども園 | 4  | 54 | 新開小学校      | 3  | 197 |            |    |      |
| 南小松島幼稚園        | 1  | 6  |            |    |     |            |    |      |
| 立江幼稚園          | 1  | 17 |            |    |     |            |    |      |

#### ★社会教育部会

| 公民館・各種団体名 | 回数 | 人数 | 公民館・各種団体名 | 回数 | 人数 |
|-----------|----|----|-----------|----|----|
| 小松島公民館    | 2  | 19 | 櫛淵公民館     | 2  | 47 |
| 南小松島公民館   | 1  | 35 | 坂野公民館     | 1  | 34 |
| 北小松島公民館   | 1  | 14 | 和田島公民館    | 2  | 37 |
| 千代公民館     | 1  | 35 | 新開公民館     | 3  | 58 |
| 児安公民館     | 1  | 10 | 中央会館      | 3  | 46 |
| 芝田公民館     | 2  | 43 | 連合婦人会     | 1  | 12 |
| 立江公民館     | 3  | 85 | 社会福祉協議会   | 1  | 7  |

#### ★昨年度の啓発活動実績

| 部会名      | 回数  | 人数    |
|----------|-----|-------|
| ・全体本部事業  | 25  | 1,170 |
| ・家庭教育部会  | 65  | 3,867 |
| ・社会教育部会  | 24  | 482   |
| ・企業・職域部会 | 56  | 1,330 |
| ※総合計     | 170 | 6,849 |



第1回人権教育学級 9/9



南小松島公民館・千代公民館交流研修会 1/15



第2回人権教育学級 10/19

◎各部会の取組  
一 家庭教育部会

これからの社会を担う子どもたちが、心身を痛めるようないじめや虐待などの被害にあうことのないように、子どもの命と人権を守る取組を地域ぐるみで進めることが喫緊の課題となっています。そこで、市内の児童館、保育所(園)、認定こども(子ども)園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、各単位での後援会やPTAなどと連携し、家庭や学校における人権教育のさらなる充実と努めるとともに、公民館をはじめとする社会教育諸団体の協力を得て、地域ぐるみの実践を推進します。

【重点目標】

- (一) 市人権教育推進PTA(後援会)の指定
- ① 芝田小学校PTA
- ② 南小松島幼稚園PTA
- (二) PTA各後援会において、人権問題研修会の年一回以上実施
- (三) 人権教育推進PTA(後援会)における系統的学習の実施
- (四) 市人権教育学級などの各種研修会の積極的な参加

二 社会教育部会

公民館および関係機関、諸団体との緊密な連携のもと、市民生活、生涯学習などの場で地域ぐるみの人権教育・啓発を推進し、住民一人ひとりの人権意識を高めるとともに、学校・家庭教育との連携を強化し、子どもと人権を守る取組を推進します。さらに人権教育推進員が中心となり、地域住民がより自主的に参加できるような、できるだけ小単位(常会・班別など)の学習の場で、地域・生活課題と結びついた学習内容の設定に努め、地域啓発の徹底をはかります。

【重点目標】

- (一) 指定公民館や団体による市人権教育・啓発研修大会の発表
- ① 北小松島公民館
- ② 社会福祉協議会
- (二) 各公民館単位での地区別懇談会、小集団学習の開催
- (三) 市内各地域との交流学习、各種団体における学習の実施
- (四) 公民館利用団体等における研修の実施

三 企業・職域部会

新型コロナウイルス感染症の余波もあって、市民の間に経済格差や、雇用・生活に対する不安が増大しています。そこで、徳島公共職業安定所小松島出張所(ハローワーク)や小松島商工会議所をはじめ、市内の関係機関、諸団体との緊密な連携と協力のもとに、就職の機会均等を実現するとともに、「企業の社会的責任」が注目度を高める国際的な動きを認識し、企業・職域における人権学習の場を拡充するなど、差別のない明るい職場づくりに努めます。



また本協議会は、企業関係者を対象とした研修会を積極的に企画するなど、市内の企業との連携をさらに強化し、本会加入と企業・職域における人権問題研修の推進をはかります。

【重点目標】

- (一) 人権教育推進企業・職域の指定
- ① 株式会社 豊徳
- (二) 各企業・職場内における人権問題研修会の開催
- (三) 市人権教育学級などの各種研修会に積極的に参加
- (四) 市人権協と市内企業との連携を強化

二〇二三年度人権(同和)教育・啓発推進功労者表彰

徳島県人権教育研究協議会より、本年度の人権(同和)教育・啓発推進功労者として、人権のまちづくり子ども会専任指導員の岡崎知信(おかさきともひぶ)さんが表彰を受けました。岡崎さんは、小学校教員時代から学校現場での教育実践はもちろん、公民館地区懇談会やPTA研修などで講師を務めるなど、多忙な中、人権教育・啓発に取り組んでこられました。徳島県同和教育研究協議会事務局長時代には、徳島県での開催が二回目となる第四十六回全国同和教育研究大会の開催に尽力されました。教職退職後は、本市の人権教育指導員として広報誌や啓発資料の編集・企業や公民館などさまざまな研修会講師として積極的に各地に出向き、啓発に努められました。現在も人権のまちづくり子ども会指導員として人権教育に取り組まれています。

人権問題研修会の紹介

一月十八日に小松島公民館において、人権問題研修会が実施されました。「身近な差別と偏見」と題して、市教委人権教育推進室の木村雅幸人権教育指導員が講師を務めました。身近な差別といわれるマイクロアグレッションを取り上げました。明らかな差別には見えなくてもマイノリティに対する偏見やステレオタイプ(先入観・思い込み・固定観念)、無理解や決めつけによる発言や行動によって、無自覚に相手を傷つけていることがあること、小さな攻撃ではあっても、積み重なり蔓延するとよりひどい差別がおりやすくなることなどを、様々な事例を挙

げながらともに考える時間となりました。主な講演内容は、次のようなものでした。

一 「差別」の様々な形態

- 二 マイクロアグレッションとは
- マイクロアグレッションの難しさ
- マイクロアグレッションが生まれる原因
- 三 同和問題とマイクロアグレッション
- 四 マイクロアグレッション解決へのヒント
- 自分が被害者になったときは
- 自分が加害者にならないために

三月十日に櫛淵公民館において、人権問題研修会が実施されました。「出会えてよかった」と題して、市教委人権教育推進室の服部直人人権教育指導員が講師を務めました。現在の社会生活・家庭生活におけるさまざまな課題をプレゼンテーションを使って分かりやすく話され、実りある充実した時間を共有することができました。



一 性的役割意識について

- 個人の能力ではなく、男性・女性という性別を理由として役割を分ける考え方
- 有償・無償労働時間の男女比
- 家事・育児の分担割合
- 男女別・主な行動の種類別生活時間
- 二 社会における男女の地位の平等感
- いろいろな場における男女の平等感
- 三 社会における男女差別による事件
- 医学部入試における事件
- 四 グローバル・ジェンダー・ギャップ
- 五 ひきこもり問題・認知症について
- 「ハロ五〇」問題について
- 家庭・家族の課題(予防として)
- 家族だけで解決することは難しい
- 相談・支援機関について